

Q & A よくあるご質問

Q: 柿渋って何のために入ってるんですか？

柿渋は古来より 防腐剤や抗菌剤として多く使われてきました。

庶民生活では番傘や漁網に、建築物では古くは法隆寺の柱などに塗られていました。

最新の研究では、ホルムアルデヒドを吸着する機能があることも分かっています。

日本伝統の自然塗料である柿渋の高機能を、より健康的な住環境の提供に生かすべく、柿渋を入れた自然塗料を開発しました。

Q: 自然塗料って他にもたくさん出てるようですが？

現在、「自然系」塗料というものは数多く見かけるようになりました。多くは海外、特に環境問題に厳しいといわれるドイツ製のものが多いようです。しかしながら、それらの塗料はその乾燥剤として重金属、溶剤として石油系化合物が入っており、真の意味での「自然塗料」とは言えないと考えています。当社の塗料は水(柿渋)と植物油だけでエマルジョン化している、100%植物と水からできた真の「自然塗料」です。

Q: ウレタン塗装とどう違うのですか？

ウレタン塗装のような塗膜性塗料というのは、木材の上に人工的な皮膜を作りそれによって木材の表面を保護しています。傷・汚れに強いことは確かですが、これでは「木」本来の調湿機能や素材感が失われてしまいます。木は製材された後も生きて呼吸していますが、ウレタン塗装では木が窒息してしまうのです。

「柿心」は 木材にしみこむ「浸透性塗料」 ですので 「木」本来の調湿機能や風合いを損ないません。

Q: ひび割れやはがれは起きませんか？

浸透性の塗料ですので、塗料を起因とするひび割れやはがれは起きません。

Q: 柿渋の赤い色しかないのですか？

柿渋そのものの色は「暗褐色」ですが、当社の塗料は 従来の柿渋塗料では実現できなかった「クリア」をはじめ、26色をご用意しました。着色は「べんがら」をはじめ、伝統的な自然顔料を使用しています。

Q: クリアが SW-001 と SR-001 の 2種類あるのですが違いが分かりません

SW001には 生渋 SR001には 柿渋を使用しています。

柿渋が時間経過とともに「色が落ち着き、深くなる」のに対して、生渋はその色味を抑えたものです。

柿渋を使用した SR001 はクリア仕上げですがほんのりと赤味の入った「濡れ色」になります。この色の変化を好まれない方もいらっしゃることから、赤味のより少ない生渋を使用した SW001 をご用意いたしました。

淡色系のカラーには色の変化を抑えるためにこの生渋を使用しています。

抗菌・防腐・防虫効果、空気中のホルムアルデヒド等の低減効果は、通常の柿渋と変わりません。

Q: 新製品パーシモンカラー（パーシモンワークス）は、柿心となりが違うのですが？

SW001・SR001は 柿渋を使用しています。これらの柿渋は、経年変化がほんのりと赤味が濃くなります。

＜パーシモンカラー＞には、は柿渋から高機能の柿タンニンを抽出した柿渋エキスを使用しています。

これにより、柿渋特有の色の経年変化・臭いを無くした高機能自然塗料が完成しました！

Q: 柿渋の匂いが気になりませんか

柿渋のイヤな臭いの原因は、揮発性有機酸です。柿心では、アルカリイオン水を使用してエマルジョン化し、イヤな臭いの揮発を抑えるとともに、成分を中性に近づけているため、柿渋独特の匂いを感じることは少ないと思います。塗装後2～3日で、塗料の臭いは消えます。

Q: 柿心エクステリア・フロアは通常の柿心と何が違いますか？

柿心エクステリアは、外装＝広い面積の塗布・風雨にさらされる環境を前提として、耐候性の高い桐油を増やしロウ成分を抑えることで、塗り易さと、耐候性を高めています。

柿心フロアは、フローリング等を固く・傷に強く仕上げたい方向けの商品です。ロウ成分を増やすことで、とてもツヤ・光沢感のある仕上がりになり、傷・汚れに抜群の強さを発揮します。塗料が固くなり過ぎないように、オレンジ油が入っているのも特徴です。

Q: メンテナンスはどうすればいいのですか？

汚れた場所は軽くサンディングしていただき、お塗りいただいた塗料と同じものを塗布してください。水廻りや床であれば半年～1年にワックスの塗布をお勧めします。それ以外の場所は、特別なメンテナンスは必要ありませんが、1年に1度程度ワックスでのメンテナンスをして頂くと、木材の美しい状態をより長く保てます。弊社では柿渋の入った自然素材 100%ワックスもご用意しております。

Q: 金属の部分にも利用できますか？

水性の浸透性塗料ですので金属部分にはご利用いただけません。木材であれば樹種を選ばず、ベニヤなどにもご利用いただけます。

Q: 屋外のウッドデッキなどにも利用できますか？

耐候性の高い植物油脂に加え、柿渋の防腐作用がありますので、もちろんご利用いただけます。

Q: 乾燥時間はどれくらいですか？

触指乾燥で5時間～(クリアの場合。カラーは12時間～)。乾燥時間で10時間～36時間(カラーは24時間～)になります。塗装の際に10分～15分ほどで余分な油分を一度擦り込むように磨いていただくことで乾燥時間は短縮でき、艶も出て仕上がりも自然な風合いになります。余分な油分を取り除かないと、べたつきや汚れ、いつまでも乾かないといったトラブルの原因となります。

Q: 10畳のリビングの床に塗るのにどれくらいの量が必要ですか？

材により塗布面積が変わりますが、1ℓ当りの1回目の塗布で30～40㎡お塗りいただけます。10畳でしたら約18㎡ですから、1ℓあれば2回塗りしていただくことができます。

Q: 自然塗料って高いんじゃないですか？

1㎡あたり約160円～(1坪あたり500円)程度ですからお気軽にお使いいただける価格になっております。他の「自然系」塗料と比較していただいても充分ご納得いただける価格と自負しております。

Q: 特別な塗装技術が必要ですか？

どなたでも、スポンジ等で、簡単にお塗り頂けます。自然素材のみから出来ていますので、手についても、万が一 口に入っても安全です。施工説明書をよく読み、ご使用いただければ、誰でも美しい仕上がりをお楽しみいただけます。

Q: 既存の壁や床材に塗りたいのですが？

無塗装や他社浸透性塗料が塗布されている状態であれば、サンディングしていただいて塗布していただけます。すでにウレタン等の塗膜性塗料が塗布されている場合は、その塗膜性塗料を剥離していただく必要があります。